

# 話し言葉における無助詞

## 形式的側面を中心として

萩原由貴子

名古屋大学大学院国際言語文化研究科博士後期課程

hagiwarayukiko@yahoo.co.jp

### 1.はじめに

話し言葉では、しばしば助詞が現れないことがある（以下、無助詞を「      」で示す）。

（1）何とか連絡        tookたけど、一人で新横浜        行っちゃって。

（2）A:おなか        空いたけど我慢しよ。

B:サンドイッチ        食べれば。

本稿は、話し言葉における無助詞現象と語彙的パターン（＝パターン化した語（形態素）の組み合わせ）との関わりについて考察し、語彙的パターンにおいて無助詞が現れやすいことを主張する。また、本稿では、考察資料として話し言葉コーパス（「名大会話コーパス」<sup>1</sup>）を使用する。

### 2.先行研究

無助詞に関する先行研究には、文法的視点からの考察（Tsutsui（1984）、丹羽（1989）、丸山（1996）等）と、機能的視点からの考察（藤原（1991）、長谷川（1993）等）の、大きく分けて2つの視点からの研究があるが、無助詞現象の形式的側面に依拠した研究はほとんどない。また、従来は、筆者の作例、シナリオ及び文学作品の台詞が主な言語資料であったが、話し言葉を研究するには質的に不十分である。これに対し、遠藤（1993）は、実際の会話データを基に無助詞現

---

<sup>1</sup> 平成13年度～15年度科学研究費補助金基盤研究(B)(2)「日本語学習辞書編案に向けた電子化コーパス利用によるコロケーション研究」(研究課題番号：13480069, 代表：大曾美恵子)の一環として作られた日本語母語話者による雑談会話データ。

象を分析している数少ない研究の一つである。実例観察から、従来の視点からの考察にはなかった興味深い指摘をしているが、言語記述を一般化するには考察資料が量的に不十分である。本稿では、日本語母語話者同士の会話データ 27 時間分からなる名大会話コーパスを基に考察を試みる。

### 3. 研究方法

まず、『茶筌』<sup>2</sup>を用いて形態素の連鎖を作成したものを、『ngram』<sup>3</sup>で処理する。次に、全ての連鎖から無助詞現象になっているものを抽出する。抽出したもののうち「名詞 + 動詞」「名詞 + 形容詞」について、無助詞のパターンと有助詞のパターンを比較、検討する。

### 4. 結果

「名詞 + 動詞」「名詞 + 形容詞」に現れる名詞は、形式名詞「こと」が多く、さらに、形式名詞「こと」に後続する動詞/形容詞は、「ある」と「ない」が多い(表 1)。

表 1 「こと」に後続する動詞/形容詞 (上位 10 位)

動詞/ 形容詞	助詞	無助詞	合計	動詞/ 形容詞	助詞	無助詞	合計
ない	66	179	245	やる	7	15	22
ある	62	98	160	わかる	10	4	14
言う	21	51	72	知る	6	6	12
する	26	29	55	できる	8	2	10
なる	46	1	47	書く	3	3	6

表 1 から、無助詞パターン「こと ある」「こと ない」は、有助詞パターン「こと(が/は)ある」「こと(が/は)ない」に比べ、多いことがわかる。

(3) 1回私、ひどい失敗 した こと あ っ て、何か。

<sup>2</sup> 奈良先端科学技術大学大学院情報科学研究科松本裕治研究室で開発された日本語形態素解析システム (<http://chasen.aist-nara.ac.jp/>)。

<sup>3</sup> ngram とは、文字や単語 (但し、ここでは形態素) の共起頻度を計算するものであり、二つ以上の文字もしくは単語 (形態素) の組み合わせを 2-gram、3-gram... と呼ぶ。

(4) パリで奥さん 見つけたら、言うこと ないよ。

(5) いやー、そんなこと ないんじゃない？

さらに、この結果が話し言葉に特有の傾向であるか確認するため、書き言葉コーパス（毎日新聞）で同様のパターンを検索したところ、書き言葉では有助詞パターンが圧倒的に多いという、話し言葉とは全く逆の結果を得た。但し、書き言葉コーパスにおいても会話部分やタイトル部分には、話し言葉コーパスと同様に無助詞パターンが現れる。その他、書き言葉では「動詞の辞書形 + こと なく」という形式をとる無助詞パターンが多い。

(6) 参加者は自国の立場にとらわれることなく自由に意見を戦わすことになっている。（毎日新聞 1991 年）

## 5. 考察

### 5.1 「こと ある」「こと ない」に前接する形式

「こと（が/は）ある」「こと（が/は）ない」及び「こと ある」「こと ない」の直前には、動詞の過去形が現れることが多い（表 2）。

表 2 各パターンが動詞の過去形に接続する数

	有助詞パターン				無助詞パターン	
	ことが		ことは		こと	
述語	総数	過去形接続	総数	過去形接続	総数	過去形接続
ある	52	24 (47.2%)	10	5 (50.0%)	98	83 (84.7%)
ない	24	14 (58.3%)	42	4 (9.5%)	179	100 (55.9%)

この結果から、話し言葉において「～たこと ある」「～たこと ない」はパターン化していると言える。

### 5.2 名大会話コーパスにおける実際の使用場面

名大会話コーパスにおいて、無助詞パターンは、経験を言う場合、問う場合の両方に出現しているのに対し、有助詞パターンは、経験を言う場合にのみ出現している。

(7) 新幹線で通過したことがあるだけでさ。

(8) そういうの 聞いたこと ないわ、私。

## (9) パリ 行ったこと ある？

### 6.まとめ

話し言葉において、「こと ある」「こと ない」という無助詞パターンは非常に多く現れる。このことから、「こと ある」「こと ない」は一つの決まった形式になっていて、むしろ「こと(が/は)ある」「こと(が/は)ない」よりも一般的であると言える。また、無助詞パターンと有助詞パターンでは、使用場面に違いあることがわかった。この結果から、無助詞パターンは、単に有助詞パターンの助詞が抜けたものではなく、それ自身が独特の機能を持つことを示唆していると考えられる。

### 7.今後の課題

話し言葉に現れる無助詞には、この他にも様々な要因が関係しているため、今回扱った形式的側面だけでなく、発話場面や対人関係を十分考慮する必要がある。今後は、形式的側面と語用論的側面の相互作用について分析していく予定である。

### 参考文献

- 遠藤織枝 (1993)「話しことばの中の格助詞」『ことば』(女性のことばと世代) 14号 pp. 54-69. 現代日本語研究会
- 丹羽哲也 (1989)「無助詞格の機能 主題と格と語順」『国語国文』58巻10号 pp. 38-57. 京都大学
- 萩原由貴子(2003)「話し言葉における無助詞 話し言葉コーパスに基づく分析」平成14年度名古屋大学大学院国際言語文化研究科修士論文
- 長谷川ユリ(1993)「話しことばにおける「無助詞」の機能」『日本語教育』80号 pp. 158-168. 日本語教育学会
- 藤原雅憲 (1991)「話し言葉における助詞省略の効果」『平成3年度日本語教育学会秋季大会予稿集』 pp. 73-78. 日本語教育学会
- 丸山直子 (1996)「助詞の脱落現象」『月刊言語』25巻1号 pp. 74-80.
- Tsutsui, M. 1984. *Particle Ellipses in Japanese*. A Ph.D dissertation. University of Illinois at Urbana-Champaign.